

- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましよう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましよう。

() 月 日 曜日

はじめのたいこ岩登山へレッツゴー
 神山小学校 五年 岩川 心晴
 私は、一番楽しみだったのが、たいこ岩登山です。てんきようほうでは、ざんねんながら、くもりでした。けど、その日は、くもりと晴れ、びいそよでした。私は、Aグループ。たんとこの先生は、こうたろう先生でした。バスにのって、入口までいきました。そして、レッツゴー
 とうたろう先生がいきました。登っていくと、鳥の鳴き声や動物がいきました。けど、キムで、つかれてきました。その時、こうたろう先生が、タブレットをくれました。その時のタブレットは、ものすごくおいしかったです。歩いてるとちゅう、もののけの森のシーンにでた、所がありました。まけか、雨で、光ってきれいだったです。少し行くと、水があふれていて、その水をのみました。鬼より、いや、想像以上に、おいしかったです。おべんとうを食べる場所まで、もうすこしで

No.

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましよう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましよう。

(不許複製)



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

つきます。その前に、くぐりすぎを願うこと
を頭の中で考えながらとおりました。くぐり
すぎを頭の中で、願うことなえ。これお
るとねかいかかなうと言われたいたからです。
おひる、おべんとうをたべました。その時の
ごはんは、ちやううまかったです。もう少
しで、つく所で、目をつぶって、こいわれて、
つぶりながらすすむと、せつけいが見えまし
た。けど、少しこわか、たです。しゃしんを
とって、岩をたたいて見ると、

ッそんなになつてない
とみんな思いました。すると、たたいてすす
むと、音かなる場所を見つけました。そして
そこで、
「ヤツ木」
とさけびました。帰る時、またタブレットを
くばられました。それは、すきな時にたべ
いいと言われました。けど、私は、最初に、
食べました。下につくと、雨で、バスをまっ
ていました。その中ではみんなわてました。

No.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

